

# もう一度働きたいあなたを 応援します

「M字曲線」という言葉を知っていますか？日本の女性の年齢別の労働力率を表す言葉です。一般的に女性の就業率は30歳代前後に、結婚・出産により一時的に仕事を辞めることで低下し、40歳代に育児が一段落して再び働き始めることにより高くなります。今後、少子高齢化による労働力の減少が見込まれる中、育児などのために退職した女性が再就職をしてその能力を発揮することが、期待されています。

再就職をするときにまず必要なことは、「今の自分」を知ることといわれています。しばらく仕事を離れていると、多くの人が「自分は周囲に比べて遅れをとってしまったのではないか」と自分を過小評価しがちです。しかし、「離職期間」何もしていない期間」ではありません。育児・家事・介護、地域活動なども立派な社会経験です。このような経験は仕事にしっかりとプラスの効果を与える可能性もあります。

そして、もうひとつ知っておくべきなのは「自分の性格」です。人にはそれぞれ異なった性格や気質があり、それが人との関わりあい方や、自身に対する見方などにも関係してきます。自分がどのような性格傾向を持っているのかを知ることが、よりよい人間関係を作ることや自分に適した仕事選びにもつながります。

自分を知るための簡単な「性格チェックテスト」「性格と適職チェックテスト」は、内閣府ホームページの「女性再チャレンジ情報マニュアル」の中に掲載されています。自分の性格や適職を知りたい方は一度チャレンジしてみてください。また、チェックテストの用紙は、毎月第1木曜日に八潮女性サロンにも用意しています。

## 再就職をするための相談窓口

〈再就職支援相談〉

埼玉県女性キャリアアセンダーお仕事相談(キャリアカウンセリング)

予約電話番号 ☎048・601・5810

月～土曜日/午前9時30分～午後5時30分

さいたま市新都心2-2

埼玉県男女共同参画センター (With You さいたま) 内

〈職業相談〉

ハローワーク草加

草加市弁天4-10-7 (☎048・931・6111)

平日/午前8時30分～午後7時 土曜/午前10時～午後5時

## 女性相談室から

### デートDVの話

デートという楽しい時間をイメージしますね。でもそこになぜDVがつくのでしょうか？

DV(ドメスティック・バイオレンス)は親密な関係で繰り返しふるわれる暴力のことをさします。それは、家庭の中だけとは限りません。デートDVは、デート時はもちろんのこと、それ以外の時も行動を逐一把握しようとして携帯電話をチェックするとか、自分以外の人との交友関係を許さない、避妊に協力しないなど、さまざまな束縛を当然のようにすることをいいます。

電車のなかで、ピタリと身体を寄せ合うカップルは一見仲良さそうに見えますが、その距離感のなさにと危険を感じる場合があります。どんなに好きな相手でも自分自身とは違う人格をもっています。また、社会は、多くの人たちとの関係で成り立っており、お互いの人格を尊重しあうことで信頼が保たれます。愛情というのは決して一方的なものではなく、双方向での信頼関係の上に築かれていくものです。相手を尊重するということは、自分の感じ方や考え方と相手のそれが違っていることを、お互いに認め合い尊重するということです。一方だけがいつも尊重されるのは愛情とはいえないと思いませんか？怒鳴ったり叩いたりして支配をしようとするのを「私を本気で愛しているのだから」と勘違いしないでください。

高校生や大学生のカップルの間でもデートDVが多くなっています。俗にいう「切れる」という言葉に表される感情の爆発が即行動となり、暴力となることがあったら、それが初めてのことであっても油断しないでください。どんな理由があるにせよ暴力は許されません。

恋人との関係が「何か変だな？」と思ったら一人で悩まずにぜひ相談してください。立ち止まって一緒に考えてみましょう。誰にも話せないと思わなくていいのです。解決方法を見つけてみましょう。秘密は守りますので安心して相談してください。お待ちしております。(女性相談 相談員)



## 八潮市

## 女性相談

DVやセクシャル・ハラスメント、家族の問題など、女性としてのさまざまな悩み：

ひとりで途方にくれたり、悩んでいないで、女性相談を訪ねてみましょう。きっと、気持ちが楽になり、力がわいてきます。

相談は無料です。秘密は守ります。

相談日：毎週水曜日/予約制

相談場所：八潮女性サロン(駅前出張所内)

時間：午前10時～午後4時(1人50分)

申し込み：人権・男女共同参画課

☎996・2159

